

小学校出前授業（6/18～・亀山小学校他・3年電気科1組）



各小学校で、発電の授業として6年生対象に授業をおこなっています。教師役1名で、フレミングの右手の法則（中学校で習う）について説明し、電気が発生するメカニズムについて実験しました。各班で実際にコイルと磁石を手に取り、電気の流れを勉強しました。またその応用で手回し発電機を用いてその検証をおこない、水力・火力・原子力・風力など発電所のしくみについても説明しました。原子力発電ではペレット1gで一般家庭の1年分の電気量を貯えることを伝えると驚いていました。最後に人間が電解質でできているため、アルミと鉄の端子を使い起電力が発生するという実験をし、手を濡らすと電気の流れが倍増しそれが嘘発見器に利用できることや、逆にアメリカでiPhoneを入浴中に充電していて15歳の女の子が感電死した事例を紹介し、電気の楽しさや危険さを身近に感じてもらうことができました。

若年者地域連携事業・企業見学（6/25・3年生）

株式会社クリアビジョン様のコーディネートにより、県内企業9社の見学をさせていただきました。今後の進路選択に向けて、各企業の事業内容の説明を聞いたり、工場や現場の様子を知ることができました。

《見学先企業》

フジテック(株)

守山市役所

大阪シーリング(株)滋賀工場

MMI セミコンダクター(株)

平田機工(株)関西工場

積水ハウス関西(株)滋賀支店

(株)スクリーン HD 彦根事業所

I·T·O(株)滋賀工場

(株)関ヶ原製作所

インターンシップ結団式・直前指導（7/4・体育館・2年生）



校長より、1点目「業種・職種」という言葉をしっかりとイメージして企業を見てきてください。2点目「企業の中でどのように5Sを実践されているかを見てきてください」と2つの課題をもらい、激励をうけました。その後、各担当の先生方から体育館内で最終の確認をしてもらいそれがスタートを切りました。



7/8『シン・マイスター・ハイスクール事業』原子力関連施設見学会

於:福井県



午前中は原発の研修センター（ここは原発職員のトレーニングセンターとなります）で実際の寸法通りに制作された燃料棒の冷却プール、同寸法の燃料棒の傷を発見する装置の取り扱いなどの実習を行いました。研修の最後には、小さな電流で感電する仕組み、また実際に感電してみる体験がおこなわれ、濡れた手で電気製品を触ることの危険性を体験できました。今回初めて、原発の制御室（写真左）に入らせていただき、原発の稼働停止の実習を行いました。電気というものをおもしろく身近に感じさせる施設であり、通常なら立ち入れない場所を見学でき、貴重な経験をさせていただきました。生徒からは難易度の高い質問が出て驚きました。福井県からは長浜市、高島市は30Km圏内にあり、生徒たち皆、他人事ではないという自覚が垣間見えました。就職を検討している生徒たちにも十分記憶に残る1日となりました。



7/9～『シン・マイスター・ハイスクール事業』学校設定科目「近江マイスター」(1年)　於:ICTルーム



学校設定科目「近江マイスター」の授業において、日本政策金融公庫の萩森様をお迎えし、「高校生ビジネスプラン・グランプリ」への応募を目指した授業を実施していただきました。授業では「ビジネスアイデアの発想」をテーマに、講義やグループディスカッションを通してアイデアを生み出すヒントを学びました。生徒は、新しいアイデアを考えるのはとても難しく、最初はなかなか思いつかず苦戦していましたが、友達と意見を出し合う中で少しずつ考えが広がり、自分では思いつかなかった発想が生まれる様子が見られました。今後、生徒たちは夏休み期間中にアイデアをまとめ、応募に向けたビジネスプランシートを作成します。



インターンシップ実習（7/7～7/25・151 事業所・2年生）

2年生205名がインターンシップ実習を行い、2日から最長9日間お世話になりました。会社の説明や安全教育を受けたり、工場見学をしたり、実際の現場で作業体験をさせていただきました。授業とは違った貴重な体験ができ、この実習で感じたことや経験を今後の進路選択の参考にしています。企業様には大変お世話になりました。



親子木工教室（7/12・彦根市子どもセンター・木工部）



15組の親子を対象に、木工部員が講師役となって「子ども椅子」づくりを指導しました。自分の力でやり遂げようとする子どもが多く、時間はかかりましたが間違いやけがもなく無事に終えることができました。子どもたちは、本物の大工さんと同じ道具で、その使い方を教わりながら一生懸命作業しました。完成した作品の座り心地は「最高です！楽しかった」と喜んでくれました。



建築設備講演会（7/17・ICTルーム・1年建設科）

令和7年7月17日（木）2限目に1年建設科生徒（40名）を対象にした建築設備セミナーを開催いたしました。セミナーには一般社団法人滋賀県空調衛生設備工業協会様より講師として大崎設備工業株式会社の大崎恭平様にお越ししいただき建築における設備について、建築設備の仕事や資格についてわかりやすく説明いただきました。生徒たちは普段何気なく当たり前に使っているエアコンや水道などの設備が私たちの生活にとても欠かせない役割を果たしていることに気づき、建築についての知識を深め、建築設備への興味を持つことができました。生徒は、設備についてや仕事についてなど積極的に質問し、わかりやすく答えていただきました。



パナソニックモノづくり学校（7/28～8/1・草津市・機械科）



パナソニック(株)モノづくり学校にてヤスリ実習と電子機器組立の技能研修が5日間行われ、2年生機械科生徒2名と教員1名が参加しました。モノづくりにおいて大切な5SやPDCAの活用、研修では専門的な技術を多く学びました。また、人間力の鍛錬として他の工業高校生とも交流し有意義な研修となりました。この研修で得たことを実習でも継続し、スキル向上を図ります。

中学生見学会（8/19・本校各実習棟・3科）

中学生と保護者650名以上の参加がありました。工業高校ではどんな学習が行われているのか、卒業後はどんな進路があるのかなど説明を聞いていただいた後、各科2、3年生の実習の様子を見学してもらいました。見学後のアンケートでは、「工業高校ならではの体験がたくさんできるいい高校だと思った」「実際の機器やどのような実習をしているのかが見られて進路の参考になった」「興味のある各科が増えました」など好印象な内容が多く、保護者からも「どのような内容を学べるのか、どのような学習環境なのか等が知れてよかったです。次回の体験入学も参加したいと思いました」といった声を聞くことができました。

